

あびら 社協だより



11月18日
老人クラブ連合会研修大会の様子

福祉の行事

10月・11月の行事……………②・③

報告

赤い羽根共同募金の報告……………④

善意の報告……………⑤

生活支援コーディネーターの たのし～イイネ！コーナー

……………⑥～⑧

令和7年度安平町地域ネットワーク会議開催
ほっとサポーター養成講座開催

お知らせ

安平町共同募金委員会より

寄付金付きグッズのお知らせ……………③

歳末たすけあい運動がはじまります……………⑤

安平町民の笑顔を生みだす「結」

相談会のご案内……………⑨

NPO法人ねこのて

お買物バスツアーのお知らせ……………⑨

安平町母子寡婦会からのお知らせ……………⑨

教育支援資金(生活福祉資金)のご案内……………⑩

ボランティアばんざいin胆振

10/3

ボランティアばんざいin胆振が追分公民館で開催されました。

胆振管内から150名を超える参加者が集まり、今回のテーマ「楽しむことが秘訣！シンブルながら奥深いボランティア活動」に沿って、ボランティア活動の本来の目的や意義について皆さんで学びました。実践発表では、読み聞かせボランティアとして活動されている洞爺湖町の齋藤敬子氏の発表があり、町内からは、夢（ドリーム）212の高橋真理子氏、矢農完一氏の講演とスマイル4Beatの生演奏が行われました。



福祉の

行事

10/4 若草親睦ふれあいまつり

若草町内会による若草親睦ふれあいまつりが花若会館で行われました。

この祭りは、世代間交流を目的に実施されており、今回で2回目の開催となりました。

当日は晴天に恵まれ、くじ引きやヨーヨーすくいなどのゲームコーナー、駄菓子、パンやたこ焼きの販売など多彩なコーナーが設けられ、子どもから高齢者まで多くの方が集い、一緒に楽しむ姿が見られ、大変盛り上がり上がっていました。



富門華会が50周年記念式典を開催

10/15

社会福祉法人富門華会が創立50周年を迎え、記念式典が開催されました。式典には、利用者や関係者の方々が多数参列しました。

式典では、長年にわたり法人を支援してきた富岡自治会、早来婦人会、点訳赤十字奉仕団、夢（ドリーム）212、富門華家族の会、富門華実習科の皆様に感謝状が贈呈され、創立当初からの法人に深く関わってこられた方々から、心温まるお祝いの言葉が送られました。

また、祝賀会では、マダロの解体ショーが行われ、利用者の皆さんも参加して思い出に残る素晴らしい式典となりました。



10/28 シルバーリハビリ体操指導士養成講習会



シルバーリハビリ体操指導士養成講習会が町民センターで開講されました。

全6回の日程で実施されるこの講習会は、午前中に筋肉や関節の名称や役割などに関する理論を学び、午後はシルバーリハビリ体操を実践的に体験する内容となっています。

受講生の皆さんはテキストに要点を書き込んだり、わからない点を講師に積極的に質問したりと、熱心に取り組まれていました。

受講修了後は地域で健康づくりを楽しく進めていく指導士として皆様の活躍を大いに期待しております。

高齢者芸能発表会が開催

10/30

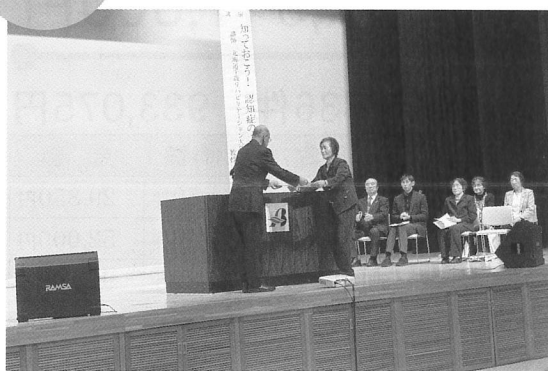
追分公民館で高齢者芸能発表会が行われ32組51名の方々が日頃の練習の成果を披露しました。

出場した皆さんの生き生きとした発表に会場から拍手や歓声が送られていました。



11/19

老人クラブ連合会研修大会が開催



老人クラブ研修大会が追分公民館で開催され、約140名の会員の方々が集まりました。

研修大会では、老人クラブ活動功労者の表彰が行われた他、「知っておこう！認知症の予防と支援」と題し、北海道千歳リハビリテーション大学の佐々木教授による講演が行われました。

【町老連会長表彰】

横井 久子氏（友の会）
鍋野 久子氏（友の会）
川瀬 昌子氏（松葉会）
下出 文子氏（松葉会）

安平町共同募金委員会より寄付金付きグッズのお知らせ

『寄付金付きピンバッジ』 500円以上の募金で進呈



Art by あと©CFM



Art by ねこみん©CFM

『赤い羽根コラボクリアファイル』 200円以上の募金で進呈



Art by まーりん©CFM



Art by はしば©CFM



Art by カニノ_kaninoto©CFM

ご希望の方は安平町社会福祉協議会（早来本所・追分支所）まで
直接お越しください（数量限定です） ※土日・祝日を除く 8:30～17:15

ご協力ありがとうございました

住民の皆様にご心からお礼申し上げますと共に、募金の推進にご協力頂いた募金ボランティア、自治会・町内会役員、組長、班長の皆様にご心から感謝申し上げます。

皆様からご協力頂いた募金の約7割は北海道共同募金会から助成金として翌年度に安平町社会福祉協議会へ交付され、町内の社会福祉事業の財源として活用されます。

(今年度は小地域ネットワーク事業・給食サービス事業・老人クラブ活動助成金・各種社会福祉団体・NPO法人活動助成金等に活用されます。)



赤い羽根共同募金 (令和7年11月27日現在)

合計 1,970件 1,341,360円

《戸別募金》

1,836件 933,075円

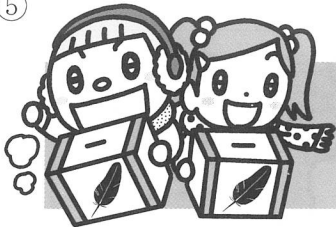
地区名	件数	金額	地区名	件数	金額	地区名	件数	金額
瑞穂	20件	10,000円	さかえ	134件	67,160円	第4町内会	60件	29,850円
安平第1	108件	53,011円	北町	76件	38,250円	花園町内会	106件	52,000円
安平第2	21件	10,500円	新栄第1	14件	7,000円	若草町内会	182件	91,100円
守田	14件	10,000円	新栄第2	9件	4,500円	青葉町内会	218件	111,850円
東早来	16件	8,000円	源武	14件	7,000円	旭陽	26件	13,000円
北進	116件	59,700円	遠浅	117件	63,950円	美園	30件	15,000円
しらかば	80件	40,000円	東遠浅	29件	14,500円	西追分	7件	3,500円
ときわ	70件	35,000円	富岡	46件	23,000円	明春辺	27件	13,500円
あかね	82件	46,304円	第1町内会	84件	42,300円			
あけぼの	92件	44,500円	本町町内会	38件	18,600円			

《団体・法人等》

134件 408,285円

団体・法人名	金額	団体・法人名	金額	団体・法人名	金額
(株) I D E C 様	10,000円	北産木工(株)様	10,000円	募金箱(社協追分支所)	2,779円
エア・ウォーター・アグリ&フーズ(株)様	10,000円	(株)北海道畜産公社早来工場様	10,000円	募金箱(ひまわり歯科様)	481円
追分自動車工業(株)様	3,000円	(株)まこと商事安平店様	5,000円	募金箱(ホテルわたなべ様)	98円
追分ファーム様	10,000円	(株)森本組様	10,000円	募金箱(社協本所)	4,330円
(株)鎌田自工様	10,000円	八木環境衛生工業(株)様	5,000円	募金箱(遠浅朋友会様)	587円
(株)鋼商様	3,000円	渡辺商事(株)様	5,000円	募金箱(そば哲様)	1,618円
郡リース(株)北海道工場様	3,000円	その他の法人・団体等27件	14,500円	募金箱(まちあいステーションラピア様)	503円
(株)三友環境総合研究所様	10,000円	イベント募金	63,966円	募金箱(レストランみやもと様)	414円
(株)柴楽様	10,000円	寄付金付きグッズ	14,700円	募金箱(ハマナスクラブ様)	290円
(社)平成医療あびら追分クリニック様	5,000円	その他6件	66,979円	募金箱(永田商店様)	2,211円
清文堂印刷(株)様	5,000円	募金箱(セイコーマート追分本町様)	8,551円	募金箱(レストランしばらく様)	3,931円
(株)大東建業様	10,000円	募金箱(安平柏寿会様)	10,731円	募金箱(春元様)	1,404円
とまこまい広域農業協同組合追分支所様	10,000円	募金箱(タイヤマン様)	593円	募金箱(鶴の湯温泉様)	1,583円
とまこまい広域農業協同組合早来支所様	10,000円	募金箱(道の駅ベジステ様)	17,668円	募金箱(京城館様)	2,646円
白光物産(株)様	5,000円	募金箱(道の駅様)	6,188円	募金箱(かしわ会様)	8,419円
(株)藤田電気工事様	10,000円	募金箱(道の駅あびらD51様)	4,115円		

(順不同)



歳末たすけあい運動がはじまります 12月1日～25日

歳末たすけあい運動は

共同募金の一環として展開している全国的な運動です。

新しい年を迎える時期に、支援を必要とする方が安心して暮らせるよう、見舞金等としてお届けしています。

自治会・町内会の班長さん等にご協力いただき、12月1日から25日までの期間に募金活動を行いますので、趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

募金の使途

●お見舞金・燃料費

ひとり親世帯、在宅で介護をされている方、人工透析患者、低所得世帯等にお見舞金や燃料費をお届けします。

●おせち料理

お正月に、親類縁者等と行き来のない一人暮らしの高齢者等へおせち料理をお届けします。

●低所得世帯への支援物資

お子様のいる低所得世帯等にお米などの物資を配布します。

昨年度ご協力いただいた募金

ご家庭からの募金

1,991件 1,058,540円

団体等からの募金

7件 37,786円

合 計 1,998件 1,096,326円



たくさんの善意 ありがとうございます (9月30日～11月27日)

◇収集ボランティア◇

【リングプル】

太田知代子 様(早来北町)	275g
高津 弘子 様(早来栄町)	1,475g
上田 政子 様(追分青葉)	3,480g
ぬくもりセンター 様	790g
川浦真理子 様(追分白樺)	780g
早来婦人会 様	5,010g
尾村 英子 様(遠浅)	445g
長谷川照子 様(追分花園)	1,110g
遠藤 貞男 様(東早来)	4,200g
しらかば自治会 様	655g
遠浅朋友会 様	1,275g
老人クラブ花若会 様	4,810g
匿名 6件	4,910g

【古切手】

荒木 秀一 様(早来大町)
早来婦人会 様
馬場 弘司 様(追分若草)
安平町役場早来庁舎 様
長谷川照子 様(追分花園)

◇社協への寄付◇

【福祉事業振興基金へ】

香典返しに代えて
大井 信弘 様(早来富岡)
北野 憲次 様(追分緑が丘)
水橋 勉 様(追分旭)
八木 尚紀 様(追分本町)
板垣 光彦 様(追分本町)
匿名 1件

篤志寄付として

追分フリーマーケット連絡会 様
追分高等学校フードデザイン 様



追分高等学校の皆さん

匿名 3件

社協への寄付金合計

11件 311,000円

◇物品寄付◇

【雑巾200枚】

早来陽光苑・グループホームさかえへ
大泉 秋子 様(早来北町)

【点字広報あびら10月号・11月号】
安平町点訳赤十字奉仕団 様

能登半島地震義援金バザー

はなまるの会の皆さんの手づくり作品などを販売したチャリティバザー収益金を全額能登地震義援金に寄付していただきました。

胆振老連小ブロック研修会
28,060円
ボランティアばんざいinいぶり
42,106円

社 協 会 費

北町自治会	5件	2,500円
豊栄町内会	31件	15,500円
美園自治会	20件	10,000円
緑丘自治会	14件	7,000円
合 計	70件	35,000円

生活支援コーディネーター たのし～イイネ!コーナー



今回はカラオケや料理などを通じて
地域が元気になっている活動の様子をお届けします！

生活支援コーディネーター

小谷順平・岸本 峻

歌って踊って元気に！松葉会カラオケ



老人クラブ松葉会のカラオケサークルは毎週火・木曜に憩いの家で活動しています。松葉会の中でも特に歌う事が好きな仲間たちで集まり、歌を楽しみだけでなく、曲に合わせて踊ったり、食事も交えながら会話を楽しんだりしています。

また、去年から「もつ」といういろいろな曲を歌いたい」という事で新たに通信カラオケを導入したところ、歌えるレパートリーが広がってさらに楽しくなり、会員以外の方も参加するようになりました。

松葉会カラオケサークルは老人クラブ松葉会の会員以外の方でも1回300円の参加費で参加できますので、歌を通じた交流と一緒に楽しみませんか。

カルシウムで元気！北進自治会で出張サロン開催

「カルシウムを取って元気になろう」をテーマに、管理栄養士の関さんを講師にお招きし、参加者の皆さんと調理実習を行いました。

メニューは、手軽に作れる「サバ缶とトマトのパン粉焼き」。オーブントースターで調理している間に、関さんから上手なカルシウムの摂取方法についての講話がありました。

完成した料理を囲みながら、参加者同士の会話も弾み、和やかな雰囲気の中、健康について楽しく学ぶ一日となりました。



令和7年度安平町地域ネットワーク会議を開催

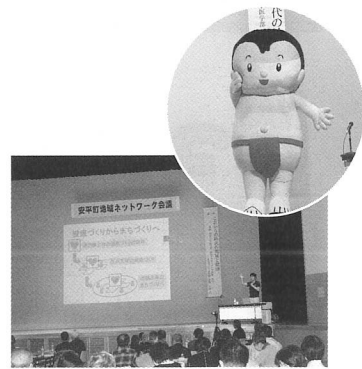


10月10日に追分公民館で地域ネットワーク会議を開催し、町民や福祉事業所の職員など、たくさんの方々の関係者の方々に参加していただきました。

今年は「自分も周りも地域も元気で持続可能なまちづくり」をテーマに、行政説明、福井大学教授の井階友貴氏の講演、実践報告、パネルディスカッションが行われました。

行政説明では、安平町では高齢者人口が増えて担い手の確保が困難になる事が課題として挙げられ、今後健康寿命を延ばす事や住民同士の支え合いなど住民一人ひとりが「自分ごと」として備えていく必要があると説明されました。

講演では、「つながりづくりで元気で長生き」をテーマに、地域と健康の関係について語られました。福井県高浜市のご当地キャラの赤ふん坊やも登場し、ユーモアを交えて講演が行われ、人とのつながりが健康に大きな影響を与えるだけでなく他分野にも好影響をもたらす事を説明されました。また、持続可能で元気なまちづくりのために「つながり」「楽しむ」「地域主体」の3つの要素が重要だと説明され、特に「楽しさ」や「美味しさ」といった直感に訴える要素が人々の参加を促すことを強調されました。



実践発表では、地域づくりの一つとして町で進めているシルバーリハビリ体操について、苫小牧市で実際に指導士として活動している方から、体操の体験を交えて発表が行われました。

また、北町サロン百の会によるインタビュ形式の活動紹介が行われ、参加者一人ひとりが楽しみながら役割を持つ事で活動を続けられるとお話されました。

午後のパネルディスカッションは、休憩中に参加者から付箋で寄せられた感想や質問を元に進められ、参加者からは、「講演や実践発表で聞けなかった点を深く掘り下げて聞くことが出来た」などの感想が聞かれました。

参加者の感想や意見（アンケートより一部抜粋）

- ・「自分が楽しく、みんなも楽しく」これからいろいろあるけど、つながり大事にしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・笑いを交えてとても分かりやすく最後まで飽きずにきけました。
- ・シルバーリハビリ体操をツールとして地域づくりや他世代を巻き込もうという目標がとてもわかりやすく、弱った方を引上げ、また自分の体のことも知る機会になるのがいい。
- ・北町サロン百の会のように皆さん集まってるサロンすばらしいです。私たちの地域でも何かできることがないか考えます。
- ・付箋に書いたことを中心にパネルディスカッション形式は良かったと思います。
- ・参加者がもっともっと多様な方に来ていただけたらいいと思いました。
- ・色々と学べ、皆さんとも雑談できて充実した一日でした。



ほっとサポーター養成講座を開催しました



地域住民の皆さんが互いにたすけあい・ささえあう取り組みとして、有償ボランティア活動である『ほっとサポーター事業』が開始されます。

これに伴い、支援を行うサポーターの養成講座を開催し、17名の方々が受講しました。

講座では少子高齢化に伴う町の課題や取組の必要性、サポーターとして活動する上で必要な知識や心構えについて説明があり、歩行介助や車いす介助などの基本的な介護技術について、ホームヘルパーから実技を交えて指導を受けました。

受講者からは、「無理なく、自分のできる事から始めてみたい」、「将来自分も支えられる側になるから出来るうちに支える活動をしたい」など前向きな感想が聞かれました。

ほっとサポーター募集しています！

ほっとサポーターは資格や年齢を問いません。「地域で安心して暮らし続けるためのお手伝いがしたい」というお気持ちのある方であれば、誰でも大丈夫です。

現在の主な活動は、「通院時の付き添い」、「入院時の日用品の購入代行」などがあり、今後サポーターの皆さんと一緒に話し合って活動内容の拡充をしていきたいと考えています。

未経験で自信がないという方でも、安心して活動が出来るように基礎知識や介助方法について事前に研修を行い、活動もサポートします。

「無理なく、みんなで少しずつ助け合う」ことをモットーとしています。ほっとサポーター事業にご協力頂ける方は社協までぜひご連絡ください。



【サポーター活動の様子】

レウウ！ 脳トレクイズ vol.26

ことばさがし ～鍋料理編～



全部で9つの鍋料理を見つけよう！

【ルール】

- ・言葉はたて・よこ・ななめのいずれかで書かれています。
- ・小文字はすべて大文字になっています
例「きやべつ」→「キヤベツ」

答えは最後のページにあります

み	ち	ぽ	お	は	た	き	り
ず	べ	や	で	な	り	む	ゆ
た	ん	き	ん	ず	ま	ち	ど
き	や	き	す	こ	た	な	う
み	い	し	か	り	な	べ	ふ
も	つ	な	べ	ん	だ	べ	れ
や	べ	し	や	ぶ	し	や	ぶ

おしらせ



安平町民の

笑顔を生みだす「結」 相談会のご案内

主に町民の方を対象に医療・介護に関するお悩みをお聴きする無料相談会を行います。

一人で悩まず、小さなことでもお話を聴きします。

どうぞお気軽にお越しください。

【日時・場所】

12月20日(土) 13時～

1月17日(土) 13時～

ふれあいセンターいぶき

1月10日(土) 13時～

まちあいステーションラピア

早来地区毎月第1土曜日

追分地区毎月第3土曜日

それぞれ13時に定期開催

※1月は早来地区の日程が変更になっています。

NPO法人ねこのて

お買物バスツアーの

お知らせ

年末年始の準備でお買物に行きたいけれど、一人では階段や重い荷物が大変・・・

そんな悩みにねこのてがお手伝いします。

【日時】

12月17日(水)

9時30分 こま猫屋出発

13時20分 到着

【日時】

恵庭 うおはん

和食処とんでんにて昼食

【参加費】

1500円(昼食は各自)



【前回のバスツアーの様子】

安平町母子寡婦会からのお知らせ

安平町母子寡婦会は、ひとり親家庭会員と子育てを終えた寡婦会員で構成されている福祉団体です。それぞれの家庭によって取り巻く環境は違いますが、それでも抱える不安に共感し、地域のひとり親世帯に対して少しでも支えるお手伝いをしております。

今の状況を乗り切るため、子どもの未来を思う気持ち、「大丈夫。だけど…」という時の場所になれたらと思っております。

会員は随時募集しておりますのでお気軽にご相談ください。(父子家庭の入会も可能)

【主な活動内容】

- ・未就学児と中学3年生に對して『応援金』を給付
- ・小学校入学祝い
- ・各種奨学金などの情報提供

・道新・北洋銀行・道母連

奨学金の申請取りまとめ

や手続きの支援

・会員限定の給付型奨学金

への推薦等

・町内外での親睦会や研修

交流会の参加

【会費】

年間1500円

(入会初年度は無料)

※非課税世帯は800円

【活動費】

各種事業参加費について

はほとんど無料

【現在の会員数】

寡婦14名

ひとり親家庭18名

【問い合わせ先】

代表 鳥越

090(5981)9502



【行事の様子】

教育支援資金(生活福祉資金)のご案内

教育ローンなど、他の貸付金制度を利用できない低所得世帯を対象とした無利子の貸付金制度です。

高校、大学等に就学する際に利用できます。

手続きに2か月程度かかりますので、利用を検討される際は、お早めに安平町社協へご相談ください。



資金の種類と内容

●就学支度費

高校、大学等の入学に必要な経費（入学金、学校の指定の教科書・制服・靴・体操着等の購入費用）が対象です。

- ・貸付額：50万円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
（貸付限度額により期間の制限有り・卒業後6月以内の据置期間有り）

●教育支援費

高校、大学等に就学するために必要な経費（授業料、学校納入諸経費、参考書など）が対象です。

- ・高等学校 月額3万5千円以内
（専修学校高等課程含む）
- ・高等専門学校 月額6万円以内
- ・短期大学 月額6万円以内
（専修学校専門課程含む）

- ・大学 月額6万5千円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
（貸付額により期間の目安有り、卒業後6月以内の据置期間有り）

ご利用に際して

- ・就学支度費と教育支援費は同時に申し込むことができます。
- ・就学者が借受人となった場合、生計中心者が連帯借受人として加わります。連帯借受人がいない場合、連帯保証人が必要です。
- ・上級学校への進学等により返済が困難な場合は、「償還猶予」の制度があります。

お問い合わせ先

社会福祉法人 安平町社会福祉協議会

本所 〒059-1501 勇払郡安平町早来大町41番地 かしわ館内
TEL 0145-22-3061・FAX 0145-26-2915

追分支所 〒059-1911 勇払郡安平町追分本町5丁目41番地
TEL 0145-25-2263・FAX 0145-25-4133

E-mail abirashakyo@able.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.abirashakyo.org>



あびら社協だよりは赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

安平町ボランティアセンター
LINE公式アカウント



@010czqan

友達登録はこちらから